（別添資料１）

事業所名　児童デイサービス　アップル

支援プログラム（参考様式）

作成日　令和7　年　3　月　21　日

法人（事業所）理念	出会いをつなげて、ごきげんな毎日をすごす！			
支援方針	できることからはじめて、成功体験を積み重ねていきます。お子様に誠実に接し、励まし、努力を認め、必要な支援を行いながら「自尊感情」を育てていきます。			
営業時間	9　時　30　分から　18　時　30　分まで		送迎実施の有無	（あり）　なし
	支　援　内　容			
特色	☆完全個別スケジュール☆ お子さま一人一人のその時に則したスケジュールを、ご利用時毎、絵カードを用いてわかりやすく作成しています。5領域全てに関わります。			
本人支援 健康・生活	・本人にわかりやすい空間でいろいろなスキルを身につける支援《構造化されたレイアウト、視覚支援、絵カード、個別スケジュール、活動エリアの色分け等》 ・食事（おやつ）・排泄の基本的な生活リズムを身につける支援《クッキング、トイレトレーニング、物の自己管理、食具を使用する練習、着替えや整容等》 ・小集団や個別対応による身体的・精神的・社会的訓練《SST、自立課題、ルールのある遊び、共同作業等》			
本人支援 運動・感覚	・運動器具を用いての運動療育《バランス感覚、平衡感覚、ストレッチ、筋力トレーニング、空間認知、サーキット等》 ・運動を通じて全身の協応動作《バランスボール、トランポリン、縄跳び、平均台、マット運動等》 ・小集団や個別対応による運動を通じての視覚、聴覚、触覚などの感覚統合《粗大運動や微細運動、小集団でのダンス、公園遊び、卓球、風船バレー等》 ・制作活動やおもちゃ、野外活動における感覚統合《感触遊び、音楽、絵本、いろいろな素材を使用した制作活動、砂遊び、水遊び、プール等》			
本人支援 認知・行動	・認知の偏りを把握し室内の構造化、視覚支援《個別スケジュール、活動場所のエリア分け、ストレス回避等》 ・様々な概念獲得《個々の特性や能力を観察して自立課題の提供、宿題や手作り教材を使った学習支援、タイマーや時計を使っての活動、かるたやすごろく等の集団遊び等》 ・活動エリアでの選択《自己決定・自己選択、多岐に渡る充実した活動内容の提供等》 ・他者との違いを受容、理解する《いろんな場面や状況を絵や文字で理解するプリント課題の提供、小集団によるSSTや人の話を聞く・質問する・認め合う場の提供等》			
本人支援 言語コミュニケーション	・学習支援による読み書き能力の向上《宿題支援、絵本の読み聞かせ、紙芝居、4コマ漫画等》 ・言語以外のコミュニケーション《絵カード、手話、サイン、ジェスチャー、筆談、音、触るグリフ、手作りにて触って理解を促すカード等》			
本人支援 人間関係社会性	・自己肯定感の向上《否定語(ネガティブ)の禁止・肯定語(ポジティブ)で声かけ、リフレーミング、職員との信頼関係の築き、認め合える関係性、思いが伝わる安心感等》 ・他者との良好な距離感を学ぶ《遊びや活動を通じて協同作業をしたり役割を持つ、人のため・役に立てる活動の提供、チームを組んだりルールのある遊びの提供等》 ・社会性を育てる《公共交通機関や資源の活用、地域イベントへの参加、様々な経験を積んでその場の社会的ルールを学ぶ、買い物支援等》			
家族支援	・家族からの相談や悩みに対しての助言、面談、訪問、ツールの共有等 ・家族の休息、リフレッシュ、家族参加型イベント等		移行支援	・学校や保育園等への情報共有、提供、訪問、会議参加等 ・卒業後の情報提供等、スムーズに移行ができるよう各関係機関との連携、調整を行います。
地域支援・地域連携	・地域の会や自立支援協議会等への参加、関係機関との連携を行う ・地域の公共施設を利用し、地域資源の活用 ・学校、関係する福祉サービス等と情報共有を密に行い、連携会議等を行う		職員の質の向上	・新入職員研修、社内研修、事例検討、外部の研修会への参加 ・法定研修(コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権)
主な行事等	・夏祭りやクリスマス会等の季節ごとのイベント、避難訓練(年2回)、運動・プール教室(不定期開催)、作品展の開催、保護者会、運動会、プール、裏庭農園、マラソン大会等 ・家族参加型イベントとして、山登り、バーベキュー等			